

2015年3月23日

フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2015

開催概要

7/25 (土) - 8/9 (日) ミューザ川崎シンフォニーホール

主催：川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ）

後援：川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟

公式ホームページ：<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL



7.25 sat - 8.9 sun ミューザ川崎シンフォニーホール

主催：川崎市、ミューザ川崎シンフォニーホール（川崎市文化財団グループ） 後援：川崎市教育委員会、公益社団法人 日本オーケストラ連盟

■目次

1. フェスタサマーミュージアとはP. 2
2. フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2015 今年のおすすめポイントP. 3
3. フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2015 開催スケジュール一覧P. 4
4. フェスタサマーミュージア KAWASAKI 2015 プログラム詳細P. 5
5. こどもフェスタP. 37
6. チケットの購入についてP. 40
7. ホールスポンサーP. 41

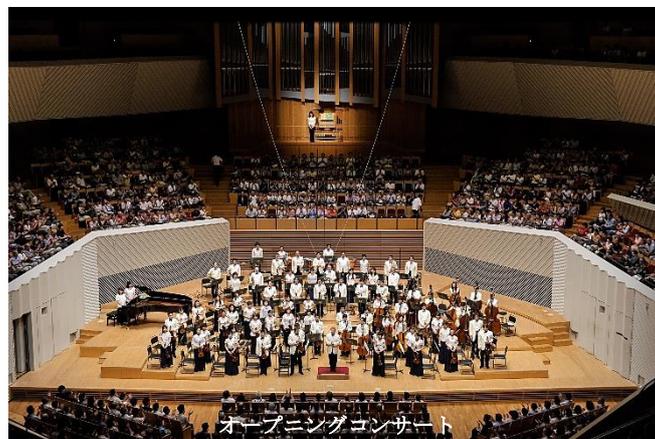
1. フェスタサマーミュージアとは

－開催目的と経緯

川崎市内には、音楽大学や市民オーケストラ、市民合唱団、企業の吹奏楽団など、多くの音楽資源があります。川崎市では、それらを背景に、市民の愛着や誇りが持てるまちづくりとイメージアップを図るため、市民、事業者、行政等が協働して「音楽のまちづくり」を進めています。

ミュージア川崎シンフォニーホールは、この「音楽のまち・かわさき」の象徴として、2004年7月1日に開館しました。

ミュージア開館2年目の2005年から開催してきた「フェスタ サマーミュージア KAWASAKI」も、今年で11回目の開催。今回も首都圏で活躍するオーケストラ10団体と2つの市内音楽大学、こどもたちによるジュニアオーケストラが参加。普段は見ることのできないリハーサルの様子の一部公開や、指揮者による曲目の解説などもあり、音楽通でもファミリーでも楽しめる、多彩なプログラムのフェスタです。



フェスタ サマーミュージア KAWASAKI 2014

2. フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2015

ードレミル？ドレキク？ <今年のおすすめポイント>

11年目を迎えた「フェスタサマーミュージック KAWASAKI」。

今年も首都圏のオーケストラが選りすぐりのプログラムをお聴かせします。

楽しみ方は人それぞれ。同じ座席でオーケストラの聴き比べをするもよし、指揮者や出演者でピックアップするもよし。クラシック名曲からジャズ、バレエまで、メニューはさまざま。お好みのコンサートをお選びいただけます。

◆ポイント1

オープニングとフィナーレは、東響のマーラー！

毎年恒例、オープニングとフィナーレは、もちろん川崎市フランチャイズオーケストラの東京交響楽団が務めます。2015年は、重厚に交響曲第1番「巨人」にはじまり、第2番「復活」で終わります。昨年、ミュージック開館10周年記念公演で壮大な第8番「千人の交響曲」で絶賛を浴びた、東響のマーラーにどうぞご期待ください。そしてフィナーレ2公演は、東京シティ・フィルの「第九」と東響の「復活」という、合唱付きの曲が並びました。

今年のフェスタのエンディングは重厚に締めくくります。

◆ポイント2

音楽の翼に乗って、世界紀行！そして宇宙へ！？

オーケストラが世界旅行に皆様をお連れします。

誰もが心躍らせる「イタリア」交響曲（読響）、スペインの情熱的なダンスミュージック「カルメン」「ボレロ」（神奈川フィル）、伝統的に北欧プログラムを得意とする日本フィルによるシベリウス&グリーグ、8/5、8/6は2日連続でプロコフィエフ、ショスタコーヴィチ（都響）、ムソルグスキー、ラフマニノフ（昭和音大）とロシア特集。そして新日本フィルは「天体の音楽」と「惑星」で宇宙へ皆様をお連れします。

音楽だからできる、壮大な旅行に出かけてみましょう！

◆ポイント3

オルガンとジャズのコラボレーション！

即興の魔術師の異名をとるパイプオルガン奏者ルドルフ・ルッツが、ジャズピアニスト佐山雅弘と異色の共演！2月のミュージックでのリサイタルでも、お客様を巻き込みながら音楽を作っていく即興スタイルで大好評を得たルッツ。ジャズとの激突でどんな曲が生まれるのか！？それは当日この公演を聴いた人にしかわかりません。

ドキドキワクワクのコンサートです。

このほかにも注目公演が目白押し。また、「こどもフェスタ」では、コンサートの他に、親子で楽しめる参加型のイベントも充実。

さあ、ドレミル？ドレキク？

3. フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2015

一開催スケジュール一覧

<7月>

25(土)	15:00 開演	東京交響楽団 オープニングコンサート	指揮:飯森範親 ピアノ:横山幸雄
26(日)	15:00 開演	サマーミュージック・スペシャル・プラス	指揮:横川晴児 ※詳細は後日発表
27(月)	19:30 開演	サマーナイト・ジャズ	ピアノ、パイプオルガン:佐山雅弘、ルドルフ・ルッツ
29(水)	19:00 開演	東京フィルハーモニー交響楽団	指揮:尾高忠明 ホルン:イェンス・ブリュッカー
30(木)	15:00 開演	読売日本交響楽団	指揮:ジェレミー・ローレル ヴァイオリン:ヴェロニカ・エーベルレ
31(金)	18:30 開演	洗足学園音楽大学	指揮:秋山和慶 バレエ:洗足学園音楽大学バレエコース1年生 東京シティ・バレエ団 牧阿佐美バレエ団 谷桃子バレエ団

<8月>

1(土)	11:00 開演	こどもフェスタ イッツ・ア・ピアノワールド	ピアノ:小川典子
1(土)	18:00 開演	NHK交響楽団	指揮:山下一史 ナビゲーター:平井理央
2(日)	15:00 開演	新日本フィルハーモニー交響楽団	指揮・お話:井上道義 オルガン:松居直美 ゲスト:松井孝典
2(日)	15:00 開演	サマーミュージック@しんゆり! 神奈川フィルハーモニー管弦楽団	指揮:現田茂夫 ピアノ:佐山雅弘 ヴァイオリン:小林美恵 チェロ:海野幹雄 会場:テアトロ・ジューリオ・ショウワ(新百合ヶ丘)
3(月)	13:30 開演	かわさき ジュニアオーケストラ発表会	指揮:江上孝則 独奏:ジュニアオーケストラ選抜メンバー 司会:山田美也子
3(月)	19:30 開演	東京ニューシティ管弦楽団	指揮:曾我大介
4(火)	15:00 開演	神奈川フィルハーモニー管弦楽団	指揮・お話:川瀬賢太郎 ピアノ:小川典子
5(水)	19:00 開演	東京都交響楽団	指揮:大野和士
6(木)	18:30 開演	昭和音楽大学	指揮:齊藤一郎 ピアノ:加藤大樹
7(金)	14:00 開演	日本フィルハーモニー交響楽団	指揮:小林研一郎 ピアノ:上原彩子
8(土)	15:00 開演	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	指揮:高関 健 ソプラノ:市原 愛 メゾ・ソプラノ:林 美智子 テノール:錦織 健 バリトン:堀内康雄 合唱:東京シティ・フィル・コア
8(土)	15:00 開演	サマーミュージック@しんゆり! 東京交響楽団	指揮:梅田俊明 会場:テアトロ・ジューリオ・ショウワ(新百合ヶ丘)
9(日)	15:00 開演	東京交響楽団 フィナーレコンサート	指揮:秋山和慶 ソプラノ:天羽明恵 メゾ・ソプラノ:竹本節子 合唱:東響コーラス

4. フェスタサマーミュージック KAWASAKI 2015

ープログラム詳細

●7/25(土)

◆東京交響楽団 オープニングコンサート ～大編成の迫力！&ショパンの美メロを

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
- ・開演/15:00（開場/11:00）
- ・終演予定/17:00（途中休憩あり）
- ・指揮/飯森範親・ピアノ/横山幸雄
- ・曲目/ショパン：ピアノ協奏曲第1番、マーラー：交響曲第1番「巨人」
- * 11:00~/歓喜の広場でオープニングファンファーレ
- * 11:30~/公開リハーサル



◇飯森 範親(いもり のりちか)プロフィール

東京交響楽団 正指揮者

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積み、これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコフィル、モスクワ放送響等に客演。01年、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督（GMD）に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では94年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、現在は正指揮者。

03年、NHK交響楽団定期演奏会にマーラーの交響曲第1番でデビュー。

06年度芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞、07年より山形交響楽団音楽監督、14年4月より日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。

公式ホームページ www.iimori-norichika.com



◇横山 幸雄(よこやま ゆきお)プロフィール

1990年ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞し、文化庁芸術選奨文部大臣新人賞など数多くの賞を受賞。ショパン生誕200年を迎えた2010年、ポーランド政府より、ショパンの作品に対して特に顕著な芸術活動を行った世界で100名の芸術家に贈られる

「ショパン・パスポート」が授与される。同年「ショパン・ピアノ・ソロ全166曲コンサート」を開催し、多くの観客に感動と反響を巻き起こす。ギネス世界記録に認定されたこの公演は、毎年少しずつ形を変えて、ゴールデンウィークの恒例コンサートとなる。2014年5年目の節目には2日間でショパンのピアノ独奏曲全曲（217曲）を奏覇する偉業を成し遂げて、満場の喝采を博す。2013年からベートーヴェン生誕250周年に向けてのシリーズ「ベートーヴェン・プラス」をスタートさせるなど、自ら企画する数々の意欲的な取り組みにより、高い評価を確立している。リリースされたCDは、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞、国際F. リスト賞レコードグランプリ最優秀賞等栄えある賞を受賞。「プレイズ・リスト2013」「プレイズ・シューマン2014」（ソニー・ミュージックダイレクト）は、レコード芸術誌の特選盤に選ばれる。TOKYO FM「横山幸雄のピアノでめぐり逢い」のパーソナリティをつとめ、東京と京都にレストランをオープンし音楽と旬の食をプロデュースするなど、活躍は多岐にわたる。

現在、上野学園大学教授、エリザベト音楽大学客員教授として、後進の指導にも意欲的にあたっている。

公式ホームページ <http://yokoyamayukio.net/>



●7/26(日)

◆サマーミュージック・スペシャル・ブラス

～吹奏楽界の名手たちがミュージックに集結！

・指揮/横川晴児

*詳細については乞うご期待！！

ついに「サマーミュージック」に吹奏楽コンサートが登場！

この日のために名手が集まり、特別にブラスバンドを編成します。

◇横川 晴児(よこかわ せいじ)プロフィール

東京都出身。

クラリネットを浅井俊雄、細野孝興、ジャック・ランズロ、ユリス・ドゥレクリューズ、ワルター・ボイケンズ、ギ・ドゥプリュ、室内楽をレーヌ・フラショー、ピエール・ピエルロの各氏に師事。

1968年に渡仏、ルーアン音楽院、パリ国立高等音楽院をともに一等賞を得て卒業後、フランス国内で演奏活動を行う。

帰国後東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者に就任、1986年にNHK交響楽団首席奏者に就任。ソリストとしても、N響定期公演はじめ国内各地の主要オーケストラにおいて、外山雄三、尾高忠明、オトマール・スウィトナー、ヘルベルト・ブロムシュテット、ジャン・フルネ、フィリップ・アントルモン、アンドレイ・ボレイコ他、数多くの指揮者と共演するほか、国外でもBBCスコットランド交響楽団やKBS交響楽団に招かれるなど、活躍の場を広げている。室内楽の分野では、1998年にはフランスのブラドにおける、カザルス・フェスティヴァルに招待されたほか、国内外において数々の音楽祭・演奏会でアンリエット・ピュイグ＝ロジェ、ヴォルフガング・サヴァリッシュ、ピエール・ロラン＝エマール、ヨーヨー・マ、レジス・パスキエ、他著名なソリストたちと共演している。2001年にはクラリネット奏者として名高いアルフレート・プリンツのピアノで、ブラームスのクラリネットソナタ集をBMGファンハウスよりリリース、「レコード芸術」誌では特選に選ばれた。また同時に行ったりサイタルも話題となった。2002年からは、軽井沢国際音楽祭で音楽監督を務めている。2010年2月NHK交響楽団を定年により退職。フランスのトゥロン国際コンクール審査員(1991年・1997年)、ジュネーブ国際コンクール審査員(1997年)アンリ・デュティユ国際作曲コンクール審査員(2004年)、カール・ニールセン国際コンクール審査員(2005年)等を務める。また、国内外でマスタークラスを行うなど後進の指導にあたるほか、近年は指揮者としても活動している。1988年第2回グローバル音楽奨励賞受賞。2009年有馬賞受賞。また作品に「Un Miroir Cassé」、著書に「Les gammes et les doigts」(Leduc)がある。

現在、国立音楽大学客員教授、パリ・ビュッフエ・クランポン社専属テスター、リコ・インターナショナル社専属テスター、(財)習志野文化ホール理事。



●7/27(月)

◆サマーナイト・ジャズ

～パイプオルガンやピアノが魅せるスーパー・アドリブ・ナイト!

- ・チケット/全席指定：2,500 円
 - ・開演/19:30 (開場：18:30)
 - ・終演予定/21:00 (途中休憩あり)
 - ・ピアノ、パイプオルガン、チェレスタ/佐山雅弘、ルドルフ・ルッツ
 - ・曲目/シング・シング・シング、J.S.バッハ「インベンションより」、テイク・ファイブ他
- *開場時間中、ドリンクコーナーに“ジャズバーSayama”特別オープン

◇佐山 雅弘(さやま まさひろ)プロフィール

国立音楽大学作曲科在学中より音楽活動を開始。

1984年から現在までリーダー作として19枚、PONTA BOXとして11枚のアルバムをリリース。美しさと激しさが渾然となったピアノプレイと共に、作・編曲家としても高い評価を得ている。PONTA BOXでは、オリジナルメンバーとして活躍。「モントルー・ジャズフェスティバル」をはじめとするジャズフェスティバルや、



フジテレビ系「ニュース JAPAN」へのレギュラー出演などで、日本を代表するピアニストとしての地位を不動のものとした。2005年、アドバイザーを務めるミュージカ川崎シンフォニーホールにて、自身の企画「ジャズピアノ 6 連弾」を初演。圧巻のステージが大きな話題となる。同年4月、秋山和慶指揮・東京交響楽団との初共演を機にオーケストラとの共演を重ね、2009年11月に行われた「オーケストラで楽しむ映画音楽」では、自身のオーケストラ・アレンジによる楽曲を披露。好評を博し、以降シリーズ化される。2010年、トリオを改編“佐山雅弘トリオ Vintage”を立ち上げ、アルバム「Vintage」をリリース。アップトゥデートなスタンダードのありようを提唱。トリオ活動はもちろん、ミュージカルの書き下ろし、演劇や落語など異ジャンルとのコラボレーション、ジャンルを横断するセッションなど、活動の幅は限りない。

ミュージカ川崎シンフォニーホール・アドバイザー、昭和音楽大学特任教授、名古屋音楽大学客員教授、国立音楽大学応用演奏科非常勤講師。

◇ルドルフ・ルッツ プロフィール

1951 年生まれ。

バーゼル・スコラ・カントルムで歴史的即興演奏法、バーゼル音楽院で通奏低音を教える。1998 年～2008 年にはチューリッヒ音楽大学で修辞学を指導。リヨン国立高等音楽院にも客員講師として招かれている。ヴィンタートゥール、チューリッヒ、ウィーンで音楽教育を受け、オルガンをジャン＝クロード・ツェンダー、アントン・ハイラー、ピアノをクリストフ・リースケ、指揮をカール・エステルライヒャーに師事。



1973 年、ザンクト・ガレンの聖ロレンツォ教会のオルガニストに就任。1986 年よりザンクト・ガレン室内アンサンブルのリーダーを務め、1986 ～ 2008 年にはザンクト・ガレン・バッハ合唱団のリーダーも兼務した。コンサートやワークショップで、歴史的即興演奏法のエキスパートとして活躍。また、定期的に伴奏ピアニスト、チェンバロ奏者、作曲家としても活躍している。2002 年にはオラトリオ「イングリッシュ・クリスマス」を作曲し、ザンクト・ガレンの聖ロレンツォ教会で初演し、高い評価を受けた。2007 年秋にはバッハ・アルヒーフ・ライプツィヒが主催した国際会議「フェリックス・メンデルスゾーン＝バルトルディと同時代のヨーロッパ・オルガン文化」に講師、即興演奏で招かれた。2007 年と 2009 年、アンスバッハで開催されている名高いバッハ音楽週間にコンサート、即興演奏で招かれた。2006 年、J.S.バッハ財団の芸術監督に就任し、演奏団体スコラ・セコンダ・プラティカ（アンサンブル&合唱団）を率いて、バッハの合唱作品全曲演奏に取り組んでいる。

日本へは 2011 年 2 月に初来日して以来、2012、2013 年と毎年訪れ、公演やマスタークラスを行い、いずれも好評を博している。

●7/29(水)

◆東京フィルハーモニー交響楽団

～交響曲も協奏曲もホルンが主役！～

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
 - ・開演/19:00（開場/15:00）
 - ・終演予定/21:00（途中休憩あり）
 - ・指揮/尾高 忠明 ・ホルン/イェンス・プリュッカー
 - ・曲目/武満 徹：波の盆、グリエール：ホルン協奏曲、チャイコフスキー：交響曲第5番
- *15:30～/公開リハーサル

◇尾高 忠明(おたか ただあき)プロフィール

1947年生まれ。

国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ロンドン響、ベルリン放送響など世界各地のオーケストラへ客演。

本年4月、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールの審査員を務めるほか、5月にロイヤル・フィルに客演、8月にはBBCプロムスに出演の予定。

これまで1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。1993年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号を、ウェールズ大学より名誉博士号を、1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。さらに1999年には英国エルガー協会より、日本人初のエルガー・メダルを授与されている。2012年有馬賞（NHK交響楽団）、14年北海道文化賞受賞。

現在NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団音楽監督、BBC ウェールズ・ナショナル管弦楽団（旧BBC ウェールズ交響楽団）桂冠指揮者等を務めている。

東京藝術大学音楽学部指揮科主任教授、相愛大学音楽学部客員教授、京都市立芸術大学音楽学部客員教授。



◇イェンス・プリュッカー プロフィール

北ドイツ放送響首席

1972年ドイツラインラント州生まれ。

これまでに Stefan Beyer、Clara Cristine Hohorst、Wolfgang Wilhelmi、Erich Penzel 氏の各氏に師事。

1994年にボーフム交響楽団に首席奏者として入団。同年マルクノイ

キルヒェンで開催された国際ホルンコンクール及びミュンヘンモーツァルト協会の国際コンクールで優勝。その後ハンブルグ国立フィルハーモニー管弦楽団首席を経て2002年よりハンブルク北ドイツ放送交響楽団首席奏者を務める。

ベルリン・フィル、バイエルン放送響などで客演する他、ソリストとしても北ドイツ放送響、ハンブルク・フィル、ザルツブルクモーツァルテウム管など多くのオーケストラなどと協演。1999年までプリュッカーデロス木管五重奏団のメンバーとして国内外で活躍。同アンサンブルは1993年の大阪国際室内楽コンクール、1994年のドイツ音楽コンクールで優勝している。

他にも2004年に設立され北ドイツ放送響ブラスでも演奏、シュレースヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭には定期的に出演している。

演奏活動の他、サンパウロなど海外でのマスタークラスに出演、2012年からは北ドイツ放送響アカデミーの代表を務めるなど後進の指導も精力的に行っている。



●7/30(木)

◆読売日本交響楽団

～世界音楽紀行① ドイツからイタリアへ

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
- ・開演/15:00（開場/14:00）
- ・終演予定/17:00（途中休憩あり）
- ・指揮/ジェレミー・ローレル ・ヴァイオリン/ヴェロニカ・エーベルレ
- ・曲目/オール・メンデルスゾーン・プログラム

付随音楽「真夏の夜の夢」序曲、ヴァイオリン協奏曲 ホ短調、交響曲
第4番「イタリア」

* 14:20～/プレコンサート

◇ジェレミー・ローレル プロフィール

シンフォニーとオペラの両方で、欧州で注目を浴びる新鋭。

パリ国立高等音楽院でハーブシコード、音楽理論、作曲を学び、ミンコフスキとクリスティのアシスタントを務める。

2005年に、ヴァイオリニストのジュリアン・ショヴァンと共にピリオド楽器によるオーケストラ“ル・セルクル・ドゥラルモニ”

を設立。この楽団を率いて、シャンゼリゼ劇場、エクス・アン・プロヴァンス音楽祭、ボヌ音楽祭、パリ・オペラコミック座、バービカンセンターなどに出演。プレーメン音楽祭やブリュッセルのパレ・デ・ボザールには毎年招かれているほか、ヴァージン・クラシックからリリース。ダムラウやジャルスキーとの録音は、高い評価を得たほか、ナイーヴ・レーベルのベートーヴェンとリストのCDは、新たな解釈で話題を呼んだ。

客演では、2010年にザルツブルク・モーツァルテウム管を指揮し、ザルツブルク音楽祭に初登場。2011年にはウィーン国立歌劇場に、2013年にはグラインドボーン音楽祭に相次いでデビューを果たした。これまでに、フランクフルト放送響、オランダ放送フィル、フィルハーモニア管、ミュンヘン室内管、アンサンブル・モデルンなどを指揮し、バイエルン国立歌劇場、フランクフルト歌劇場、モネ王立劇場などの指揮台に上がっている。



今後は、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、フランス国立管、パリ管、モントリオール響、ロッテルダム・フィルなどへのデビューが予定されている。

2015年も2月にバイエルン国立歌劇場「コジ・ファン・トゥッテ」を、7月にはエクサン・プロヴァンス音楽祭でフライブルク・バロック管の共演で「後宮からの逃走」を指揮する。今回は初来日。

◇ヴェロニカ・エーベルレ プロフィール

若くして才能を開花させ、類まれなる音楽性で世界の聴衆を魅了するヴァイオリニスト。

1988年ドイツ生まれ。6歳からヴァイオリンを始め、クリストフ・ポッペン、アナ・チュマチェンコらに師事。

2006年、17歳でザルツブルク復活祭でのラトル指揮のベルリン・フィルとベートーヴェンの協奏曲を弾き、一躍世界の檜舞台へと躍り出た。

以後、ニューヨーク・フィル、アムステルダム・ロイヤル・コンセルトヘボウ管、モントリオール響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ロサンゼルス・フィル、ハンブルク北ドイツ放送響、フランクフルト放送響、ベルリン放送響、N響など世界的オーケストラと共演。ラトル、マリナー、ヤノフスキ、ナガノ、ノリントン、パーヴォ・ヤルヴィ、ギルバート、ネゼ＝セガンら巨匠たちと共演を重ねている。

室内楽でも活躍しており、内田光子、フォークト、ルノー・カプソン、ヘルムヘン、タメステイ、ヘッカーらと共演し、世界各地で活動を展開している。2012年のメクレンブルク・フォアポメルン音楽祭レジデンス・アーティストに選出。

使用楽器は、日本音楽財団貸与のストラディヴァリウス 1700年作「ドラゴネッティ」。



●7/31(金)

◆洗足学園音楽大学

～華麗なる、チャイコフスキー三大バレエ

- ・チケット/全席指定：1,000 円
- ・開演/18:30 (開場/18:00)
- ・終演予定/20:30 (途中休憩あり)
- ・指揮/秋山和慶 ・管弦楽/洗足学園音楽大学管弦楽団
- ・バレエ/洗足学園音楽大学バレエコース 1 年生、東京シティ・バレエ団、
牧阿佐美バレエ団、谷桃子バレエ団
- ・曲目/チャイコフスキー三大バレエ
「白鳥の湖」より、「眠れる森の美女」より、「くるみ割り人形」より

◇秋山 和慶(あきやま かずよし)プロフィール

1941 年生まれ。故斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963 年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964 年 2 月に東京交響楽団を指揮してデビューのち同団の音楽監督・常任指揮者を 40 年間にわたり務める。

トロント響副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者/ミュージック・アドバイザーを歴任。サンフラ

ンシスコ響、クリーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ハンブルク北ドイツ放送響、ケルン放送響、スイス・ロマンド管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演。

これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞、広島市民賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞を受賞。2001 年には紫綬褒章、2011 年には旭日小綬章を受章した。

本年、指揮者生活 50 年を迎えた。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団音楽監督/常任指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティスティック・ディレクター/プリンシパル・コンダクターを務めている。ミュージカ川崎シンフォニーホール・チーフアドバイザー。2014 年度文化功労者に選出された。



●8/1(土)

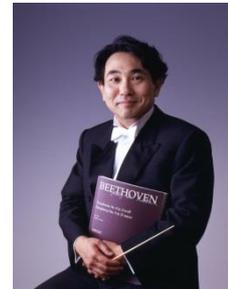
◆NHK交響楽団

～映画音楽♪名曲を、フルオーケストラで

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
 - ・開演/18:00（開場/17:00）
 - ・終演予定/19:10（途中休憩なし）
 - ・指揮/山下一史
ナビゲーター/平井理央
 - ・曲目/「バック・トゥ・ザ・フューチャー」-メイン・テーマ、「スターウォーズ
組曲」-メイン・タイトル、ダース・ベイダーのテーマ、王座の間と
エンド・タイトル、「ダイ・ハード2」（シベリウス：交響詩「フィンラン
ディア」）他
- *17:15～/プレコンサート

◇山下 一史(やました かずふみ)プロフィール

1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、1986年デンマークで開かれた、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。1985年12月からカラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントを務め、以後、デンマーク放送交響楽団などを指揮、着実にヨーロッパでの実績を重ね、1993年から1998年までヘルシンボリ交響楽団（スウェーデン）の首席客演指揮者を務めた。



日本国内では1988年NHK交響楽団を指揮してデビュー、以後国内の主要オーケストラに定期的に出演し、好評を得ている。オーケストラ・アンサンブル金沢のプリンシパル・ゲスト・コンダクター（1991年～1993年）、九州交響楽団の常任指揮者（1996年～1999年）を歴任。また、大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮（2002年～2008年）を務め、2005年秋には、新国立劇場より松村禎三《沈黙》公演が招待され、東京の音楽界にも衝撃を与えた。2008年4月より同団名誉指揮者就任。

2006年4月からは仙台フィルハーモニー管弦楽団より指揮者として迎えられ、R.シュト

ラウス「英雄の生涯」、リムスキー=コルサコフ「シェエラザード」、シューマン：交響曲第2番・交響曲第4番などのCD制作も行うなど積極的な活動を展開、2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。

2008年9月に行われた愛知県文化振興財団主催によるヴェルディ「ファルスタッフ」の公演においても大きな成果を上げ、「第17回三菱UFJ信託音楽賞」を受賞、2009年4月にはサンクトペテルブルク交響楽団定期に出演し、大成功を収めた。

また、2011年2月にはシューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演や、2013年1月には水野修孝 歌劇「天守物語」を行うなど、現在、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。

◇平井 理央(ひらい りお)プロフィール

1982年東京生まれ。

慶應義塾大学卒業後、フジテレビ入社。

「すぽると！」のキャスターを務め、主にスポーツ報道に携わる。

2013年よりフリーで活動中。

現在、J-WAVE「WONDER VISION」ナビゲーター、雑誌「BRUTUS」「ソトコト」にて連載中。



●8/2(日)

◆新日本フィルハーモニー交響楽団 ～夏休みは、宇宙旅行へ

・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円

・開演/15:00（開場/11:00）

・終演予定/17:00（途中休憩あり）

・指揮・お話/井上道義 ・オルガン/松居直美*

ゲスト/松井孝典（惑星科学者・東京大学名誉教授）

・曲目/ヨゼフ・シュトラウス：ワルツ「天体の音楽」

* トーク

サン＝サーンス：糸杉と月桂樹*、ホルスト：組曲「惑星」から火星、水星、木星、土星、天王星（途中トークあり）

*11:30～/公開リハーサル

◇井上 道義(いのうえ みちよし)プロフィール

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。

1971年グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝。

ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督を歴任。

これまでに、シカゴ響、ベルリン放送響、ベネズエラ・シモン・

ボリバルなどに登場している。1999年から2000年にかけて、マーラーの交響曲全曲演奏会を10回シリーズで、新日本フィルハーモニー交響楽団とすみだトリフォニーホールにて行い、「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年、日露5つのオーケストラとともに「日露友好ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を開催、2013年4月にはサンクトペテルブルク交響楽団と日本国内ツアーを実施し、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。

2010年「平成22年京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞」を受賞。2007年よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティスティック・アドバイザーを務め、ラ・フォル・ジュルネ金沢を含む多くの実



験的企画を敢行し続けている。

2014年4月、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者に就任。就任披露演奏会直後、病に倒れるが半年間の治療とリハビリテーションを経て同年10月に復帰を遂げる。

自宅にアヒルを飼っている。

公式ホームページ <http://www.michiyoshi-inoue.com/>

◇松居 直美(まつい なおみ)プロフィール

学生時代からの国内外のコンクール優勝後、国内はじめ欧州及びアジアで、リサイタルやオーケストラとの共演等幅広く活動中。

所沢市民文化センターとミュージア川崎シンフォニーホール・アドバイザーとして、演奏会の企画、啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。

聖徳大学音楽学部教授。神戸女学院大学非常勤講師。日本キリスト教団小金井教会オルガニスト。



◇松井 孝典(まつい たかふみ)プロフィール

1970年 3月 東京大学理学部地球物理学科卒業

1976年 3月 東京大学大学院理学系研究科地球物理学専攻
博士課程修了（理学博士）

1977年 3月 NASA 月惑星科学研究所 招聘研究員

1978年 6月 東京大学理学部 助手

1985年 10月 米国マサチューセッツ工科大学 招聘科学者

1987年 8月 ミシガン州立大学 招聘科学者

1992年 6月 マックスプランク化学研究所 客員教授

～1995年9月

1992年 4月 東京大学理学部 助教授

1994年 4月 東京大学大学院理学系研究科 助教授

1999年 4月 東京大学大学院新領域創成科学研究科（兼担 理学系研究科）教授

～2009年



2005年 10月 東京大学科学技術インタープリター養成プログラム代表（総合文化研究科）兼担
～2007年 3月

2009年 3月 東京大学退職

4月 千葉工業大学惑星探査研究センター 所長

6月 東京大学名誉教授

2011年 4月 千葉工業大学常任理事

【審議会・懇談会等活動】（2009年以降のもののみ）

日本学術会議連携会員

静岡文化芸術大学理事 海洋学園評議員

東京財団特別上席研究員、(財)世界平和研究所常勤研究顧問

「最先端研究開発支援会議」構成委員（内閣府）、宇宙有識者会議座長

宇宙開発戦略本部宇宙開発戦略専門調査会構成員（内閣官房）

行政刷新会議民間議員（内閣府）

宇宙政策委員会委員長代理 宇宙科学・探査部会長（内閣府）

静岡県防災原子力学術会議会長

その他、各種財団理事、評議員、各種学術賞選考委員等

【受賞歴】

1988年 日本気象学会堀内賞（大気・海洋の起源の新理論提唱に対して）

1997年 マザーズフォリスト賞

2007年 第61回毎日出版文化賞「地球システムの崩壊」（新潮選書）

2014年 日本惑星科学連合 フェロー

●8/3(月)

◆東京ニューシティ管弦楽団 ～オーケストラによるゲーム音楽ナイト

- ・チケット/全席指定：3,500 円
 - ・開演/19:30（開場/18:30）
 - ・終演予定/20:40（途中休憩なし）
 - ・指揮/曾我大介
 - ・曲目/ファイナルファンタジーより 他
- * 18:50~/指揮者によるプレトーク

◇曾我 大介(そが だいすけ)プロフィール

1989 年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。
1993 年のブザンソン、1998 年のコンドラシン両指揮者コンクール
で第 1 位。ルーマニア国立放送交響楽団首席客演指揮者、大阪シン
フォニカー交響楽団音楽監督などを歴任し、現在東京ニューシティ
管弦楽団正指揮者、およびブラジル・ロンドリーナ音楽祭首席指揮
者。音楽祭や講習会の講師、コンクール審査員、作曲家としても活
躍中。

著書に、『《第九》虎の巻 歌う人・弾く人・聴く人のためのガイドブック』（2013 年 7
月音楽之友社刊）、また『歌う人のための《第九》合唱譜』（音友）では監修を務めた。
デルタ・クラシックスより、東京ニューシティ管弦楽団との CD がリリース中。
ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市名誉市民。



公式ホームページ www.soga.jp/

●8/4(火)

◆神奈川フィルハーモニー管弦楽団
～世界音楽紀行② フランス&アメリカ

- ・チケット/S席：3,000円、A席：2,000円
- ・開演/15:00（開場/11:00）
- ・終演予定/17:00（途中休憩あり）
- ・指揮・お話/川瀬賢太郎 ・ピアノ/小川典子
- ・曲目/コープランド：市民のためのファンファーレ、ビゼー：カルメン第1組曲、
アンダーソン：ピアノ協奏曲、ビゼー：カルメン第2組曲、ラヴェル：ボレロ
- *11:30~/公開リハーサル

◇川瀬 賢太郎(かわせ けんたろう)プロフィール

1984年東京生まれ。

2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科作曲指揮専攻（指揮）を卒業。

これまでに、広上淳一、汐澤安彦、チョン・ミョンフン、アーリル・レンメライトの各氏に師事。

2006年10月東京国際音楽コンクール<指揮>において1位なしの2

位（最高位）に入賞。以来、神奈川フィル、日本センチュリー、日本フィル、九州交響楽団、札幌交響楽団、読売日本交響楽団など各地のオーケストラから次々に招きを受ける。2009年6月群馬交響楽団、2010年東京フィル、名古屋フィルの各楽団定期公演にデビュー。2012年1月には細川俊夫作曲 平田オリザ演出「班女」広島公演にてオペラデビューし、好評を博す。

海外においても2008年に引き続き2011年にイル・ド・フランス国立管弦楽団と共演。

2012年10月にはユナイテッド・インストゥルメンツ・オヴ・ルシリンと細川俊夫作曲モノドラマ「大鴉」オランダ初演の大役を果たす。

2007年～2009年パシフィック・ミュージック・フェスティバル（PMF）にてアシスタント・コンダクターを務め、現在、名古屋フィルハーモニー交響楽団 指揮者、八王子



ユース弦楽アンサンブル音楽監督、神奈川フィルハーモニー管弦楽団 常任指揮者。
三重県いなべ市親善大使。

◇小川 典子(おがわ のりこ)プロフィール

英国と日本を拠点に世界各国へ演奏旅行を行う他、国際コンクール審査、マスタークラスなど広範囲な活動を展開中。北欧最大のレーベル BIS より 30 枚の CD をリリース。2014 年 1 月には英国・BBC ラジオ 3 の名門番組「CD Review」で、小川典子の演奏するドビュッシー「映像」が、評論家の「最高の推薦録音」として数々の名演の中からトップチョイスに選出され、大きな注目を集めた。



© Milena Mihaylova

2014 年は BBC プロムスへの出演や、リサイタル、海外オーケストラとの共演の他、菅野由弘「ピアノの粒子 3 部作」の録音 (BIS) が行われた。2015 年にはサンクト・ペテルブルク響やワルシャワ・フィルとの共演の他、4 月には英国マンチェスターブリッジウォーターホールで「R&R (ラヴェル&ラフマニノフ) 音楽祭」を主催し、自らリサイタル、BBC フィルとの共演、2 台ピアノ演奏でも出演予定。

BBC で「今週のアーティスト」として特集が組まれた他、語学力を生かして BBC ラジオ・テレビの音楽番組でパーソナリティも務めている。

東日本大震災からの復興に向け、いち早く活動を開始。世界中の聴衆に語りかけ、現在でも東北支援オリジナルカード「黒猫カード」を作成して演奏会場で販売し、その売上げを寄付するなど、英国赤十字社・英国ジャパン・ソサエティを通じた支援金集めを続けている。

英ギルドホール音楽院教授、東京音楽大学客員教授、ミュージカ川崎シンフォニーホールアドバイザー、「ジェイミーのコンサート」主宰、NAS 英国自閉症協会文化大使、イプスウィッチ管弦楽協会名誉パトロン。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞受賞、川崎市文化賞受賞。

公式ホームページ <http://www.norikoogawa.com/>

●8/5(水)

◆東京都交響楽団

～激動の時代に書かれた傑作

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
 - ・開演/19:00（開場/15:00）
 - ・終演予定/21:00（途中休憩あり）
 - ・指揮/大野和士
 - ・曲目/プロコフィエフ：バレエ音楽「シンデレラ」組曲第1番、ショスタコーヴィチ：
交響曲第5番「革命」
- *15:30～/公開リハーサル

◇大野 和士(おおの かずし)プロフィール

バイエルン州立歌劇場にて、サヴァリッシュ、パタネー両氏に師事。1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。1990～96年ザグレブ・フィル音楽監督、1990～92年都響指揮者、1992～99年東京フィル常任指揮者、1996～2002年バーデン州立歌劇場音楽総監督、2002～08年ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）音楽監督を歴任。



現在、フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィル首席客演指揮者。2015年4月、都響音楽監督に就任。同年9月、バルセロナ交響楽団音楽監督に就任予定。

●8/6(木)

◆昭和音楽大学

～壮大なロシアの音楽に親しむ

- ・チケット/全席指定：1,000 円
- ・開演/18:30（開場/18:00）
- ・終演予定/20:30（途中休憩あり）
- ・指揮/齊藤一郎　　・ピアノ/加藤大樹
- ・曲目/ムソルグスキー：禿山の一夜（原典版）、ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番、ムソルグスキー（ラヴェル編曲）：組曲「展覧会の絵」

◇齊藤 一郎(さいとう いちろう)プロフィール

福井県大野市出身。東京学芸大学、及び東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。指揮を伊藤栄一、遠藤雅古、岩城宏之、若杉弘、湯浅勇治、佐渡裕、パブレ・デシュパイ、レオポルド・ハーガー、エルビン・アッツェルの各氏に師事。在学中に安宅賞受賞。1998年より文化庁新進芸術家海外研修員としてウィーンで研鑽を積む。帰国後の2000年6月～2004年3月NHK交響楽団アシスタントコンダクターを務め、この間、サヴァリッシュ、ブロムシュテット、スヴェトラーノフ各氏らの薫陶を受ける。1997年大阪センチュリー交響楽団（現・日本センチュリー交響楽団）を指揮してデビュー。2002年にはN響を指揮、2003年関西フィルで定期公演に初登場。これまでに、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラなど国内主要オーケストラに客演を重ねている。海外においても、セグト響（ハンガリー）、モラヴィア・フィル（チェコ）、オラディア・フィル（ルーマニア）に客演した他、スロヴァキア・フィル定期公演（2005年）、現地でラジオ放送されたパルドゥビツェ室内管弦楽団（チェコ）定期公演（2007年）などに出演している。



©三好英輔

2009年4月より、セントラル愛知交響楽団常任指揮者。

◇加藤 大樹(かとう だいき)プロフィール

第7回東京音楽コンクールピアノ部門第1位、及び聴衆賞受賞。

第17回浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位。

第5回 ASEAN 国際協奏曲コンクール（インドネシア）第1位。

第33回ピティナ・ピアノコンペティション特級全国決勝大会銀賞、併せて王子賞受賞。

第10回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA コンチェルトC部門

アジア大会銀賞。第11回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクール（ドイツ）Bカテゴリー第3位。また第9回パデレフスキ国際ピアノコンクールにおいて第3位、及びビドゴシチ市長特別賞（古典ソナタ最優秀演奏賞）受賞。

これまでに東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、インドネシア国立交響楽団、パデレフスキ・フィルハーモニー交響楽団、スデツカ・フィルハーモニー管弦楽団と共演する他、日本国内各地はもとより、イギリス、イタリア、ドイツ、ポーランド、シンガポールなど国内外でも数多くのコンサートに出演する。昭和音楽大学卒業。

現在、昭和音楽大学大学院 2年、同附属ピアノアートアカデミー在籍。江口文子氏に師事。今年3月、大学院卒業予定。



●8/7(金)

◆日本フィルハーモニー交響楽団

～世界音楽紀行③ 北欧ノルウェー～フィンランド

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
 - ・開演/14:00（開場/11:00）
 - ・終演予定/16:00（途中休憩あり）
 - ・指揮/小林研一郎 ・ピアノ/上原彩子
 - ・曲目/グリーグ：ピアノ協奏曲、シベリウス：交響曲第2番
- * 11:30～/公開リハーサル

◇小林 研一郎(こばやし けんいちろう)プロフィール

東京藝術大学作曲科および指揮科の両科を卒業。

1974年第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。数多くの音楽祭に出演の他、国内外で多くのオーケストラのポジションを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章（民間人としては最高の勲章）、2010年にはハンガリー文化大使の称号を授与される。2011年文化庁長官表彰を受ける。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル、名古屋フィル桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、九州交響楽団首席客演指揮者、東京藝術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授。

オクタヴィア・レコード、ポニーキャニオンの両社から数多くのCDが発売されている他、著書にエッセイ集『指揮者のひとりごと』。また、日蘭交流400周年記念に委嘱され《パッサカリア》を作曲。アムステルダムにて初演され、満員の聴衆の熱狂的スタンディング・オベーションで迎えられた。

2002年「プラハの春音楽祭」オープニングコンサートに、東洋人として初めてチェコ・フィルを指揮して登場、2004年11月にはチェコ・フィル日本公演、2005年6月にはマリンスキー・フィル、2006年5月には日本フィルのヨーロッパ公演（創立50周年記念）や6月のハンガリー国立フィルを率いて日本公演、2007年および2009年にはアーネム・フィルを率いての日本公演を指揮、また2014年には8年ぶりにハンガリー国立フィル来日公演を指揮し、好評を博した。国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍



し注目されている指揮者である。2012年7月より東京文化会館音楽監督に就任。
2013年秋の叙勲で、これまでの功績により旭日中綬章が授与された。

◇上原 彩子(うえはら あやこ)プロフィール

3歳児のコースからヤマハ音楽教室に、1990年よりヤマハマスタークラスに在籍。ヴェラ・ゴルノスタエヴァ、江口文子、浦壁信二に師事。第3回エトリンゲン国際青少年ピアノコンクールA部門第1位を始め多くのコンクールで入賞を果たす。2000年3月、第5回浜松国際ピアノアカデミーに参加、ピアノアカデミーコンクールでは、アカデミー史上、初のグランプリを受賞。同年7月、シドニー国際ピアノコンクールにて第2位及びピープルズ・チョイス賞、オーストラリア人作品賞、室内楽賞、ショパン賞、シューベルト賞、ドビュッシー賞、エチュード賞を受賞。また同年11月、第4回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、及び日本人作品最優秀演奏賞を受賞。2002年6月には、第12回チャイコフスキー国際コンクール ピアノ部門において、女性としてまた、日本人として史上初めての第1位を獲得。第18回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞受賞。



これまでに日本国内はもとより世界各地での音楽祭、リサイタルやテレビ出演の他、M.ロストロポーヴィチ、マゼール、小林研一郎、飯森範親、大友直人各氏の指揮のもと、国内外のオーケストラのソリストとしての共演も多い。また、2004年にはロンドンのウィグモアホールにて行ったリサイタルデビューが絶賛され、翌年6月に再びウィグモアホールにてリサイタルを行っている。2004年12月にはデュトワ指揮NHK交響楽団と共演し、2004年度ベスト・ソリストに選ばれた。

CDはEMIクラシックスよりフリーベック・デ・ブルゴス指揮のロンドン交響楽団との共演によるチャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番を収めたアルバムなど3枚がワールドワイドで発売されている他、2014年にはキングレコードに移籍し、第1弾として「上原彩子のくるみ割り人形」がリリースされている。

2006年1月10日には「日本におけるロシア文化フェスティバル2006」オープニング・ガラコンサートでゲルギエフ指揮マリンスキー管弦楽団と、また、2008年9-10月にはクリスチャン・ヤルヴィ指揮ウィントーンキュンストラ管弦楽団とのオーストリア及び日本ツアーを行ない、好評を博し、2010年5月にはユーリ・バシュメット率いる国立ノーヴァヤロシア交響楽団と、2013年6月にはミハエル・ザンデルリンク指揮ドレスデン・フィルと日本ツアーを行い、高い評価を受けた。

●8/8(土)

◆東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
～真夏はベートーヴェンの第九で乗り切ろう！

- ・チケット/S席：5,000円、A席：4,000円、B席：3,000円
- ・開演/15:00（開場/11:00）
- ・終演予定/17:00（途中休憩あり）
- ・指揮/高関健
ソプラノ/市原愛、メゾ・ソプラノ/林美智子、テノール/錦織健、
バリトン/堀内康雄、合唱/東京シティ・フィル・コア
- ・曲目/ベートーヴェン：序曲「レオノーレ」第3番、ベートーヴェン：交響曲第9番「合唱付き」
- * 11:30～/公開リハーサル

◇高関 健(たかせき けん)プロフィール

広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督、札幌交響楽団正指揮者などを歴任し、現在、京都市交響楽団常任首席客演指揮者 (Principal Guest Conductor of the Kyoto Symphony

Orchestra)。サンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会で聴衆や楽員から大絶賛を受けるなど、国内はもちろん海外への客演も多い。

オペラでも新国立劇場公演「夕鶴」、大阪での「ピーター・グライムズ」、二期会「魔笛」等で好評を博し、京都賞受賞記念ワークショップではブルーゼズ氏から、シCHEDリン作品日本初演ではアルグリッチ氏・マイスキー氏からその演奏を絶賛されるなど、作曲家やソリストからも絶大な信頼を得ている。東京藝術大学音楽学部指揮科招聘教授。2015年4月東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者に就任予定。



twitter.com/KenTakaseki

◇市原 愛(いちはら あい)プロフィール

東京藝術大学、ミュンヘン国立音楽大学大学院に学び、プリンツレゲンテン劇場、バイロイトの辺境伯歌劇場、バーデン州立歌劇場、ゲッギンゲン・クアハウス劇場、アウグスブルク歌劇場（専属ソロ歌手）、ハンブルガー・カメラータ、ミュンヘン放送管に客演。国内では、読売日響、都響、東京フィル、新日本フィル、日本フィル、神奈川フィル、大阪フィル等との共演など多彩な活動を展開。2013年12月のトリノ王立歌劇場日本公演ではヴェルディ「仮面舞踏会」でオスカル役に、2015年2月～4月の錦織健プロデュース・オペラ Vol.6「後宮からの逃走（モーツァルト）」全国ツアーではブロンデ役に起用され、その歌唱力と演技で聴衆を魅了している。



公式ホームページ <http://www.aiichihara.com/>

◇林 美智子(はやし みちこ)プロフィール

東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科、二期会オペラスタジオ、新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。2003年国際ミトロポーロス声楽コンクール最高位入賞。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。



二期会、新国立劇場を中心に多彩な役柄を演じ好評を博す。2009年の佐渡裕プロデュースオペラ「カルメン」ではタイトル・ロールで新たなカルメン像を創り絶賛された。これまでにチョン・ミョンフン、パーヴォ・ヤルヴィを初めとする国内外の指揮者とオーケストラに共演を重ねる。

CDは「地球はマルイゼ〜武満徹：SONGS」、「ベル・エクサントリック〜林美智子ベル・エポック歌曲集」など。

◇錦織 健(にしきおり けん)プロフィール

国立音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第5期修了。

文化庁在外研修員としてミラノに、また、五島記念文化財団の留学生としてウィーンに留学。



第 17 回ジロー・オペラ賞新人賞、第 4 回グローバル東敦子賞、第 1 回五島記念文化賞新人賞、第 6 回モバイル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。

1986 年「メリー・ウィドウ」カミーユ役でデビュー以後、数多くのオペラ公演に出演、また宗教曲等のソリストとしても高く評価を受けている。2015 年 2 月－3 月にはプロデュース・オペラ第 6 弾「後宮からの逃走」を手がける等幅広く活動を行っている。

◇堀内 康雄(ほりうち やすお)プロフィール

慶応大学法学部卒。第 21 回イタリア声楽コンクールで第 1 位・ミラノ大賞を受賞後、91 年ミラノ・ヴェルディ音楽院へ留学。第 39 回トゥールーズ国際声楽コンクールで優勝し、94 年ヴェネツィア・フェニーチェ劇場の「ラ・ボエーム」でデビュー後、イタリアを中心に活躍。

日本には、97 年藤原歌劇団の「椿姫」でデビュー。艶やかな美声と多彩な表現力をもった演技で、国内外から高い評価を得ている日本を代表するバリトン。

第 25 回江副育英会オペラ奨学生。第 2 回五島記念文化財団オペラ新人賞、第 25 回ジロー・オペラ賞受賞。藤原歌劇団団員。武蔵野音楽大学教授。



●8/9(日)

◆東京交響楽団 フィナーレコンサート
～戦後70年、未来への祈り

- ・チケット/S席：6,000円、A席：4,000円、B席：3,000円
- ・開演/15:00（開場/14:00）
- ・終演予定/16:40（途中休憩なし）
- ・指揮/秋山和慶
ソプラノ/天羽明恵、メゾ・ソプラノ/竹本節子、合唱/東響コーラス
- ・曲目/マーラー：交響曲第2番「復活」
- *14:20～/プレトーク

◇秋山 和慶(あきやま かずよし)プロフィール — 前掲

◇天羽 明恵(あもう あきえ)プロフィール

東京芸術大学卒業。オペラ研修所、二期会オペラ・スタジオ修了。文化庁派遣芸術家在外研修員としてシュトゥットガルト音楽大学に留学。

95年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。副賞として財団の助成によりベルリンで2年間研修を行う。同年7月、新人の登竜門として知られるラインスベルク音楽祭で、《ナクソス島のアリアドネ》のツェルビネッタをクリスティアン・ティーレマンの指揮で歌い、続いて8月に、ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝して、一躍注目を集めることとなった。

その後、ドイツを拠点として、ジュネーヴ大劇場、ザクセン州立歌劇場（ゼンパー・オーパー）、ベルリン・コーミッシェ・オーパー等ヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭に出演。年に数回帰国し、新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラなどへ定期的に登場。超絶的なコロラトゥーラとリリックな声が内外で高い評価を得ており、日本の主要なオーケストラの定期公演にも、著名な指揮者の下、ソリストとして出演している。サントリーホール・オペラアカデミーのコーチング・ファカルティとして、若手の指導にも力を入れ



るほか、解説付きオペラの公演をプロデュースし、オペラの啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。

1999年度アリオン賞、2003年第14回新日鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞をそれぞれ受賞。日本ロッシーニ協会運営委員。

これまで戸田敏子、フランシス・シマール、故エルンスト・ヘフリガーの各氏に師事。

公式ホームページ [http:// akieamou.com/](http://akieamou.com/)

◇竹本 節子(たけもと せつこ)プロフィール

瑞々しく深く豊麗な声と繊細な表現力、高度な歌唱技術で絶大な支持を誇る。オペラ作品におけるメゾソプラノ、アルトの主要な役で第一線の活躍を続けている。1988年『カルメン』タイトルロールは、その充実した演奏と演技が話題を呼んだ。1998年東京二期会『シンデレラ』のタイトルロールに抜擢され、多くの期待に応え、多方面より絶賛され高い評価を得た。以後、コンサートオペラ『ニーベルングの指輪』エルダ、『サムソンとデリラ』デリラ等でも、話題の公演で見事な大役を果たした。



近年、新国立劇場主催オペラでも数々の要役を演じ、中でも『フィガロの結婚』マルチェリーナ、『神々の黄昏』ノルン、『さまよえるオランダ人』マリー、『アンドレア・シェニエ』マデロン、コワニー伯爵夫人、『アラベツラ』アデライデ等では、確かな音楽性と豊かな表現力で、常に聴衆を魅了している。

コンサートでは、ガリー・バルティエニ指揮、マーラー「リュッケルトの詩による5つの歌」、ロジェストヴェンスキー指揮、チャイコフスキー「雪娘」をはじめ、ジェームズ・デプリースト、レイフ・セゲルスタム等、各国の著名指揮者との共演も多く、その音楽性は確かな信頼を得ており、他の追随を許さぬ演奏で、日本を代表するメゾソプラノとして活躍している。

コンサートでは、バッハ「マタイ受難曲」、ベートーヴェン「第九」「ミサ・ソレムニス」、ブラームス「アルト・ラブソディ」、シェーンベルク「グレの歌」、モーツァルト／ドヴォルザーク／ヴェルディ「レクイエム」、マーラー「大地の歌」「嘆きの歌」「千人の交響曲」「第3番」「復活」等、豊麗な声を活かした繊細な演奏で、聴衆に深い感動を与えている。殊に、マーラー「復活」では、国内主要オーケストラに度々招かれており、CD、DVDも多数リリースされている。

神戸市出身。大阪音楽大学客員教授、二期会会員。

出張サマーミュージック@しんゆり!

ミュージック川崎シンフォニーホールだけでなく、新百合ヶ丘でも、一部プログラムを実施します。

・会場:テアトロ・ジーリオ・ショウワ

・共催:昭和音楽大学

●8/2(日)

◆神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ～三大協奏曲 新大陸からボヘミアへ

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
- ・開演/15:00（開場/14:15）
- ・終演予定/17:10（途中休憩あり）
- ・指揮/現田茂夫・ピアノ/佐山雅弘・ヴァイオリン/小林美恵・チェロ/海野幹雄
- ・曲目/ガーシュイン：ラブソフィー・イン・ブルー、ラロ：スペイン交響曲、
ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調

◇現田 茂夫(げんだ しげお)プロフィール

東京音楽大学指揮科で汐澤安彦、三石精一両氏に師事。その後東京芸術大学で佐藤功太郎、遠藤雅古両氏に師事。1985年安宅賞受賞。神奈川フィルハーモニー管弦楽団名誉指揮者。他、国内外の主要オーケストラも指揮し好評を得ている。

世界的チェリスト故ロストロポーヴィチ氏と皇后陛下の古希祝賀コンサート等でも共演し高評を博す。

オペラ指揮者としても経験豊かで、東京二期会、関西二期会、錦織健プロデュースオペラほか、海外の劇場での指揮も行っている。また、ペドロッティ国際指揮者コンクール（イタリア）の審査員やNHK-FMラジオのパーソナリティを3年間務めるなどバラエティに富んだ活動を行っている。



◇佐山 雅弘(さやま まさひろ)プロフィール — 前掲

◇小林 美恵(こばやし みえ)プロフィール

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。

在学中に安宅賞、福島賞を受賞。

1983年第52回日本音楽コンクール第2位。1984年海外派遣コンクール河合賞受賞。

1988年にはシュポア国際ヴァイオリン・コンクール第2位、あわせてソナタ賞を受賞。

1990年、ロン=ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。

以来、国内外で本格的な活動を開始する。

これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢等の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、プラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価される。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に毎年出演するなど音楽祭にも積極的に参加している。

CDは、「プレイズ・クライスラー」、パスカル・ロジェとのデュオ「フォーレ」「ラヴェル&エネスコ ヴァイオリン・ソナタ集」、ツイゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」など多数リリース。2010年には、紀尾井ホールでデビュー20周年の記念リサイタルを好演、同年ロン=ティボー国際コンクールのヴァイオリン部門の審査員として招かれた。2012年には、パキスタンで行われたパキスタン国交樹立60年の記念演奏会に出演。そのほか、フランス、イギリス、タイ、中国、韓国、ニュージーランド等でも公演を行い、洗練され、しかもダイナミックに奏でられる重厚な演奏は、多くの聴衆を魅了した。2015年はデビュー25周年を迎え、2015-2016年の2年間で5回の記念リサイタルを計画しており、今後も日本を代表するヴァイオリニストとして、リサイタル、室内楽、オーケストラとの共演など全国各地で公演が予定されている。

現在、昭和音楽大学客員教授。



公式ホームページ <http://miekobayashi.com/>

◇海野 幹雄(うんの みきお)プロフィール

音楽一家に生まれる（父は元N響コンサートマスター海野義雄、母は元都響首席チェリスト海野ユキ恵）。桐朋女子高等学校音楽科（共学）を経て、桐朋学園大学アンサンブルディプロマコース修了。その後、洗足学園大学ソリストコースにおいて更に研鑽を積む。これまでに第20回霧島国際音楽祭特別奨励賞、第12回全日本ソリストコンテストグランプリ等、数々の賞を受賞。東京フィル、新日本フィル、神奈川フィル、仙台フィル等に首席チェロ奏者として客演している。



毎年、銀座王子ホールにてリサイタルを開催の他、月一回のペースで横浜市イギリス館においてサロンコンサートシリーズ「Salon de violoncello」を主催し、既に50回を超え、好評を得ている。

また（一財）地域創造音楽活性化事業登録アーティストとして活動するほか、指揮・編曲・出版の分野や、現代音楽の演奏でも活躍。映画「おくりびと」ではサウンドトラックのレコーディングに参加。

3.11 の震災以降は、度々被災地へ赴き慰問演奏を積極的に行っている。トウキョウ・モーツァルト・プレイヤーズ、スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ、室内オーケストラ ARCUS（アルクス）、アンサンブルデュナミス、チェンバー・ソロイスト KANAGAWA メンバー。NPO 法人「ハマの JACK」理事。

1st アルバム「海野幹雄 plays シューマン」も好評。

公式ホームページ : <http://mikio-unno.com/>

●8/8(土)

◆東京交響楽団

～二大交響曲 オーケストラの醍醐味

- ・チケット/S席：4,000円、A席：3,000円、B席：2,000円
- ・開演/15:00（開場/14:15）
- ・終演予定/17:00（途中休憩あり）
- ・指揮/梅田俊明
- ・曲目/モーツァルト：交響曲第41番「ジュピター」、ドヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」

◇梅田 俊明(うめだ としあき)プロフィール

東京に生まれる。

5歳よりピアノを始め、井上直幸、新井精氏等に学ぶ。1984年桐朋学園大学音楽学部を卒業。86年同研究科を修了。

指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、コントラバスを小野崎充、ピアノと室内楽を三善晃の各氏に師事する。83、

84年には来日中のジャン・フルネ氏にも学んだ。86年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し、研鑽を積んだ。帰国後、89年12月より92年4月まで日本センチュリー交響楽団指揮者を務めた。90年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に就任。92年4月より96年3月まで神奈川フィルハーモニー管弦楽団の指揮者の任も果たした。2000年4月より仙台フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者に就任。オーケストラの発展に情熱を注ぎ込み、2006年3月までその任を務めた。客演としては、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団を始め、国内主要オーケストラと長年に亘り共演を重ねている。2001年第1回、及び2004年第2回仙台国際コンクール（いずれもヴァイオリン、ピアノの2部門で開催）では、全ての協奏曲を指揮し、出場者、聴衆、国内外の審査員から絶賛を博した。06年には大ブームとなったドラマ「のだめカンタービレ」に、演奏及び指揮指導で参加し注目を集めた他、録音・録音にも参加。国内だけではなく、96年1月には南西ドイツ・フィルハーモニーとスロヴァキア・フィルハーモニーの定期演奏会に出演、いずれも好評を博した。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。

桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師。



5.

こどもフェスタ

ミュージカの「こどもフェスタ」は、内容もボリュームも満点！！
本物の音楽と触れ合って、夏休みの楽しい思い出の1ページに。

●8/1(土)

◆イツ・ア・ピアノワールド

～舞台上昇ってピアノの音色に耳を傾けよう！

- ・チケット/大人：1,500円、こども：500円（4歳～中学3年生）
※4歳未満のお子様はご入場いただけません
- ・開演/11:00（開場/10:30）
- ・終演予定/12:00（途中休憩なし）
- ・ピアノ/小川典子
- ・曲目/ラフマニノフ：“狼と赤ずきんちゃん”（「音の絵」より）、
エルガー：威風堂々、ショパン：華麗なる大円舞曲 ほか



◇小川 典子(おがわ のりこ)プロフィール — 前掲

●8/3(月)

◆かわさきジュニアオーケストラ発表会

～こどもたちによる練習の成果はいかに！？

- ・チケット/全席指定：1,000円
- ※4歳未満のお子様はご入場いただけません

- ・開演/13:30（開場/13:00）
- ・終演予定/15:00（途中休憩あり）
- ・指揮/江上孝則 ・独奏/ジュニアオーケストラ選抜メンバー
- ・司会/山田美也子
- ・曲目/ビゼー：「アルルの女」第2組曲、J. シュトラウスⅡ：ワルツ「南国のバラ」、シベリウス：交響詩「フィンランディア」ほか

◇江上 孝則(えがみ たかのり)プロフィール

東京学芸大学教育学部音楽科作曲専攻卒業。東京藝術大学音楽学部指揮科卒業、同大学院修了。

作曲を佐藤眞、指揮を伊藤栄一、マルティン・メルツァー諸氏に師事。二期会オペラ振興会、日本オペラ振興会において副指揮者、正指揮者として数多くのオペラ作品を手がける。

文化庁在外派遣研修員として、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場にて研鑽を積み、新日本フィルハーモニー交響楽団オペラシリーズ、サイトウキネンフェスティバルにおいて小澤征爾氏のアシスタントを務めた。

現在、二期会オペラ研修所講師、日本オペラ振興会オペラ歌手育成部講師、日本大学芸術学部音楽科講師、しょうわジュニアオーケストラ常任指揮者。



◇山田 美也子(やまだ みやこ)プロフィール

NHK大阪放送児童劇団卒。大阪音楽大学声楽科卒業。「ステージ 101」のヤング 101、「パンポロリン」のミコちゃん、「おはようナイスデイ」「ETV8 文化ジャーナル」のキャスターを経て、現在「ベストオブクラシックN響演奏会」など、FM 放送のナビゲーターを務める。

オーケストラコンサートや室内楽演奏会の司会も多く、クラシック音楽を分かりやすく楽しく伝えることに心を砕いている。



その他各種参加型プログラム

*下記イベントの申込み開始は5月上旬予定

●7/21(火)・22(水) (11:30・13:00)

◆0歳からのミニコンサート

～「アンサンブル・おととと」の皆さんによる楽しいミニコンサート！！

- ・場所/市民交流室
- ・入場/無料 (要事前申込み)
- ・概要/赤ちゃんからおじいちゃん・おばあちゃんまで、家族みんなで楽しめるコンサートです。音楽に合わせて一緒に踊ったり、手拍子したり、歌ったり。思いっきり体を動かして音楽を楽しんでみませんか。

●7/21(火)・22(水)・23(木) (11:00・13:30)

◆毎年恒例 楽器体験コーナー！

～オーケストラで使われている楽器を体験してみませんか。

- ・場所/音楽工房
- ・入場/無料 (要事前申込み)
- ・概要/ヴァイオリンからフルート、チューバ、ティンパニ、ハープなどの楽器を体験できます！お兄さん・お姉さんが優しく教えてくれますよ！
抽選必至の大人気企画。

●7/22(水) (9:00～16:00)

◆音のワークショップ

～ひとつのヒントからイメージをふくらませ、みんなで音楽をつくっていきます。

- ・場所/ シンフォニーホール
- ・入場/ 有料 (要事前申込み)
- ・概要/ ヒントのもとになった音楽を鑑賞してみると、音楽の面白さ大発見！
(7月21日は大人向けのワークショップがあります。)

●7/23(木)(9:00・11:30・13:00 [1回参加]) 発表会 15:00

◆みんなで遊ぼう

～スイスからやってくる「音の魔法使い」ルドルフ・ルッツと一緒に
オ・ト・ア・ソ・ビ♪

- ・場所/市民交流室
- ・入場/有料 (要事前申込み)
- ・概要/オルガンやピアノに合わせて踊ったり、歌ったり、楽器を演奏したり…。
最後には参加者全員による発表会を予定。

6. チケットのご購入について

TICKET INFORMATION

チケットの取扱い

※友の会会員の先行予約・割引販売は **友** 印にて受付 ※友の会先行発売初日は、電話予約とWebでの申込みのみ受付

■ミュージカ川崎シンフォニーホール

友 044-520-0200 (10:00~18:00)

友 チケットカウンター(4階) (10:00~19:00)

友 ミュージカWebチケット <http://muza.pia.jp/> 24時間

■チケットぴあ [一般用音声認識対応] **0570-02-9999**

友 [会員用自動音声応答] **0570-02-9515**

[インターネット受付] **http://pia.jp/t**

24時間

(発売初日は
10:00より受付)

■e+(イープラス) <http://eplus.jp/kawasaki/>

■ローソンチケット **0570-000-407** (10:00~20:00)

■TOKYO SYMPHONY チケットセンター **044-520-1511** (平日10:00~18:00, 土日祝休み) ※  マークの付いている公演のみ取扱

■昭和音楽大学チケットセンター

[昭和音楽大学南校舎内]
(10:00~18:00 土日祝休み)

※ **しんゆり** マークの付いている公演のみ取扱

■プレルード

[昭和音楽大学北校舎内]
(10:00~17:00 土日祝休み)

※ **しんゆり** マークの付いている公演のみ取扱

■マイタウンチケットセンター

[新百合ヶ丘マレ1F写真工房「彩」内]
(9:00~21:00 不定休 土日祝営業)

※ **しんゆり** マークの付いている公演のみ取扱

友の会割引

**会員の方は
対象公演が
10%OFF!**

友の会会員の方は **友の会** マークの付いている対象公演が10%割引となります。その他、先行予約や多彩なイベントをご用意しております。この機会にぜひ、「ミュージカ川崎シンフォニーホール・友の会」にご入会ください。

まとめて買えばとってもおトクなセット券もあります!

※セット券はミュージカとびあのみでの取扱いです。(電話・窓口・Web) ※セット券は引換券方式のため、ご購入後に実券とのお引替えが必要です。
※枚数に限りがありますので、お早めにお求めください。 ※友の会割引、学生券はありません。 ※お知り合いやご家族で分け合ってお使いいただくことが可能です。

オーケストラ オーケストラセット券(10公演) S:31,500円 A:23,250円

7/25 (土) 東京交響楽団オープニングコンサート **Pコード** 781-468
7/29 (水) 東京フィルハーモニー交響楽団
7/30 (木) 読売日本交響楽団
8/1 (土) NHK交響楽団
8/2 (日) 新日本フィルハーモニー交響楽団
8/4 (火) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
8/5 (水) 東京都交響楽団
8/7 (金) 日本フィルハーモニー交響楽団
8/8 (土) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
8/9 (日) 東京交響楽団フィナーレコンサート

土日 土日セット券(5公演) S:18,400円 A:13,600円

7/25 (土) 東京交響楽団オープニングコンサート **Pコード** 781-471
8/1 (土) NHK交響楽団
8/2 (日) 新日本フィルハーモニー交響楽団
8/8 (土) 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
8/9 (日) 東京交響楽団フィナーレコンサート

しんゆり しんゆりセット券(2公演) S:6,400円 A:4,800円

8/2 (日) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 **Pコード** 781-472
8/8 (土) 東京交響楽団

平日昼 平日昼セット券(3公演) S:8,800円 A:6,400円

7/30 (木) 読売日本交響楽団 **Pコード** 781-469
8/4 (火) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団
8/7 (金) 日本フィルハーモニー交響楽団

平日夜 平日夜セット券(2公演) S:6,400円 A:4,800円

7/29 (水) 東京フィルハーモニー交響楽団 **Pコード** 781-470
8/5 (水) 東京都交響楽団

学生券

学生の方は対象公演が半額に!

小学生から大学生・大学院生(25歳以下)までが割引利用できるのが学生券です。 **学生券** マークの付いている公演チケットを各席種の半額で購入可能。学生券は「ミュージカ川崎シンフォニーホール」のチケットカウンターとミュージカの電話予約のみの販売です。友の会割引はありません。

※公演当日、学生券で入場の方に学生証の提示を求める場合がございます。

チケット
発売日

セット券友の会

4.19 日

単券友の会

4.22 水

Web会員

4.24 金

一般

4.27 月

※セット券は7月4日(土)までの販売です。 ※セット券の販売終了当日は電話予約不可、直接のご購入のみとなります。



7. ホールスポンサー

フェスタ サマーミュージア KAWASAKIは、ホールスポンサーの皆様によって支えられています。

【特別賛助会員】

NTTアドバンステクノロジー株式会社	大本山川崎大師平間寺
川崎幸病院	株式会社東芝
川崎信用金庫	三井不動産グループ
キヤノン株式会社	株式会社ヨドバシカメラ
サントリーホールディングス株式会社	

【賛助会員】

有限会社アイエムシー	京浜楽器株式会社
税理士法人あおぞら会計	株式会社さいか屋 川崎店
味の素株式会社 川崎事業所	株式会社シグマコミュニケーションズ
アルファクス株式会社	公益財団法人JFE21世紀財団
株式会社イープラス	セレサ川崎農業協同組合
カナケイ株式会社	株式会社デイ・シイ
川崎アゼリア株式会社	東亜石油株式会社
公益社団法人川崎市医師会	東燃ゼネラル石油株式会社 川崎工場
公益社団法人川崎市歯科医師会	東洋ロザイ株式会社
川崎市信用保証協会	パイオニア株式会社
公益社団法人川崎市病院協会	ぴあ株式会社
一般社団法人川崎市薬剤師会	富士通株式会社
川崎吹奏楽連盟	富士電機株式会社
川崎鶴見臨港バス株式会社	株式会社ムーブエイト
かわさきファズ株式会社	*
川崎フロンターレ	大宮町町内会
川崎臨港倉庫埠頭株式会社	遊園電子工房
株式会社きんでん	他1法人
ケイジーケイ株式会社	

【個人賛助会員】

磯野和久	河本澄子	竹内啓介	林 浩一	森田重富
宇治橋 哲	喜多絃一	都築 豊	林 直人	山内利夫
遠藤智和	小菅みつほ	中村紀美子	尾藤敏雄	山田昌克
小笠原 将	後藤 実	西山英昭	平野信子	(他、匿名2名)
岡野 功	斉藤隆徳	沼田安正	前田 泉	
小野洋彰	佐藤 亨	野口泰司	松本武巳	
川原 宏	高橋美子	長谷川喜代江	皆川恵子	

敬称略・50音順
(2015年3月1日現在)

— 本件に関するお問い合わせ先 —

ミュージカ川崎シンフォニーホール
事業課 山本/広報営業課 前田

Tel.: 044-520-0100 / Email: press@kawasaki-sym-hall.jp
公式ホームページ: <http://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

4月27日(月)よりチケット一般発売
ミュージカ川崎シンフォニーホール チケットセンター 044-520-0200(10時～18時)